



平成22年7月2日

各位

上場会社名 株式会社トーセ
 代表者 代表取締役社長 齋藤 茂
 (コード番号 4728)
 問合せ先責任者 取締役経営管理本部長 渡辺 康人
 (TEL 075-342-2525)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年4月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年9月1日～平成22年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,945	146	152	34	4.66
今回発表予想(B)	5,074	87	102	6	0.88
増減額(B-A)	129	△58	△50	△28	
増減率(%)	2.6	△40.0	△32.9	△81.2	
(ご参考)前期実績 (平成21年8月期)	6,098	468	452	99	13.19

平成22年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年9月1日～平成22年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,394	168	199	64	8.62
今回発表予想(B)	4,538	103	138	19	2.66
増減額(B-A)	143	△65	△60	△44	
増減率(%)	3.3	△38.7	△30.5	△69.1	
(ご参考)前期実績 (平成21年8月期)	5,539	554	586	62	8.31

修正の理由

家庭用ゲームソフト業界では、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(以下「SNS」という。)やスマートフォンの普及で、無料や安価なカジュアルゲームが増加し、ゲーム人口の増加が顕著となりました。しかし、それらカジュアルゲームにユーザが流出した結果、一部の家庭用ゲーム機器向け有力タイトルやカジュアルゲームにユーザが集中し、全般的には前期と同様にゲームソフト市場の販売金額は伸び悩む傾向にあります。また、海外市場におけるゲームソフトの違法コピーの影響も残る中で、現行ゲーム機器の普及にも一服感があり、顧客の中には人員整理を行うソフトメーカーも現れました。さらに、次世代ゲーム機器への対応も含め、新旧いずれのゲーム機器にてゲームソフトを開発・販売するかを見定める時期も重なったことから、新タイトルの投入については各ソフトメーカーともに慎重な姿勢を示しました。

このような事業環境の変化を受けて当社グループでは、ゲームソフト開発事業におきまして、開発スケジュールの変動により、開発完了が来期以降に変更になるプロジェクトが発生するものの、携帯型ゲーム機器向け大型タイトルの試作品に関する作業が新たに発生し、開発売上を計上する見込みです。その結果、開発売上は前回予想を上回ると見込んでおります。また、当期に開発完了したニンテンドーDS向け大型タイトルの販売が堅調に推移していることから、ロイヤリティ売上も前回予想を上回る見込みです。しかし、次世代ゲーム機器向けタイトルの開発に向けて、各ソフトメーカーに対して受注活動を行ってまいりましたが、想定以上に進展が遅れ、計画していた開発ラインに大きな空きが生じたことで、急遽新規案件を獲得するための営業活動を行う必要が生じました。前述のとおり各ソフトメーカーが新タイトルの投入に慎重な姿勢をとる一方で、斬新な企画提案を求める状況の中、来期以降に開発完了する大型案件を複数受注することができたものの、受注に至らなかった案件も多数発生したことから、営業費用が前回予想よりも膨らむ見込みです。

また、その他事業におきましては、当期に開発完了する見込みのパチンコ・パチスロ関連タイトルで顧客による発売時期の変更が発生し、開発売上の一部とロイヤリティ売上の計上時期が来期以降になることから、開発売上、ロイヤリティ売上ともに前回予想を下回る見込みです。

これらの結果、全体の売上高は前回予想を上回る見込みですが、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を下回る見込みです。

しかしながら、当社グループといたしましては、着実に受注を獲得するために、前述の顧客の要望に沿った企画提案を行うことができるように、社内外のリソースを積極的に活用し、企画力・提案力を強化してまいり所存です。また、作業効率の改善を図ることで、開発原価を圧縮し、収益力の向上に努めていきたいと考えます。さらには、引き続き次世代ゲーム機器に関する取り組みを積極的に行うことで、顧客である各ソフトメーカーからの信頼をより一層強固にし、市場環境の変化に伴い発生する新たなビジネスチャンスを積極的に取り込んでまいります。

※なお、本資料に記述されている予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、リスクおよび不確実性を包含しております。実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上